

春の聖戦

～今年もこの季節がやって来た～



釣行日： 2023 5/13～5/14

メンバー：本宮、石網

根本、伊藤

長谷部、矢萩

今年もこの季節がやってきた。やつらとの戦いの季節が……。

今年の山菜は温暖化の影響もあり早いとの情報もあったが、リーダー本宮隊長の事前敵陣視察により、5月13日からの戦いが決定した。

いつも通り、金曜日に出陣式が執り行われる。到着時間に遅れないよう車を飛ばし、予定の24時現地着。しかし、仲間の姿が見当たらない。焚火缶を利用した儀式を行うとの情報もあったが、のろしもない。すると、怪しげなハイエース内に人影が……。ドアをのぞき込むと出陣式の真っ最中。意気揚々と参戦し、式は夜中までつつがなく執り行われ、眠りについた。

翌朝、午後より雨の予報のため早目に出発。いつもの場所でコ・コ・コッシー隊と一線交える。時期も丁度よく、大量発生。やつらは、数を武器に次々と現れるが、こちらも先鋭ぞろい。次々に捕獲。2時間ほどで、「これどうすんの??」ぐらいやってやった。



いじめるのはこれぐらいにしておこうと、次の部隊の撃破に向かう。向かった場所は、ウルイ部隊とウド部隊、更には少数精鋭のシドキ部隊。シドキをこよなく愛する私は、シドキ部隊に的を絞り、戦いに向かう。いつも先に根本大佐に「ほれ！！そこ！！」と言われ、先発隊の役割を果たすことができなかったため、我が成長を知らしめるため、あらかじめ「見つけても教えないでください。」と念を押しておいた。

いざ、戦場についてやつらの発見に取り掛かる。ほどなく、私が通り過ぎた後方から、根本大佐より「矢萩くん~~~~笑」との声が。「やられた~~~~」と思い、駆け寄るとそこにはシドキ部隊が……。不甲斐ない想いにかられながらも、シドキ部隊を撃破。進軍していくと、いつものようにウド部隊、ウルイ部隊も次々に現れる。手練れが揃っている我が部隊は、難なく撃ち破っていく。相当数なため、戦果を見せつけるごとく今年もデポ、デポ、デポのオンパレード。後半になると、敵への情けもあり、小物は見逃してやり大将と思われるやつのみ的とした。ただし、ウルイ部隊は、なかなかのもので、大部隊は岩の上のこちらが戦えない場所から見下ろしている。そんなことは、想定内。今年はこのために新たな武器を根本大佐が作製してきた。釣り竿にフックが仕掛けてある、名付けて「釣り竿フック~~~~（ドラえもん風）」（そのままやないか〜い）。その出番がやってきたのだ。さあ、根本大佐の腕の見せ所。「……………」。「……………」。「……………」出てこない。なぜ？それは、車に忘れたから~~~~。チャンチャン。ウルイ塩ラーメンを、新緑の景色を見ながら頂き、帰路についたのであった。





宿についた我々は、さっそく祝勝会を開催。まずはパティシエ、ハッサー持参のビールサーバーの生ビールで乾杯。やはり缶ビールとは違い、泡のきめ細やかさが違いますなあ。めっちゃうまくどんどん進む。あてはシドキのお浸し、生ウド（味噌とともに）、きゅうりの糠漬け。春の香りが口いっぱいに広がり、その後、ビールの香りも楽しむ。なんて贅沢な。この時点で結構お腹いっぱいの状態。人間は恐ろしいもので、飲み食いしながらも時間と共にお腹がすいてくるのです。その後は、口休めに山菜てんぷら。締めにはウレイシチュー、ウドご飯。夜中には、本宮隊長のレタス巻焼肉。ゴミ袋一杯の空き缶と、そこら中には空き瓶が。今年も美味しく、楽しゅうございました。毎年、こんな素敵な場所に連れて行ってくれる本宮隊長に感謝です。また、来年も聖戦に挑みましょ〜〜。





Copyright (C) 2005 utsunomiyakeiyukai. All Rights Reserved.